



### ●日本医師会へ

●希少がんについて以下要望いたします。

1. 医師の各種希少がんに対する意識を高め、専門病院への紹介を迅速に行えるよう、更なる取り組みをお願いします。
2. 希少がんに関する研修・啓蒙の機会を増やし、希少がんの状況を理解し、熱心に取り組む医師が増えることを期待いたします。

●ピアサポート活動について以下要望いたします。

1. がん患者やその家族の悩みや不安を軽減するためがん体験者による相談支援(ピアサポート)が重要と考えられます。ピアサポートの重要性を医療者へ周知できるように対応を要望します。
2. がん拠点病院に設置されている「相談支援センター」と「がん患者サロン」においてピアサポーターの活用を希望します。
3. 地域医療・拠点病院等のチーム医療の中にピアサポーターも加わり、がん患者支援の連携の輪の一端を担うことができるシステムづくりを希望します。

### ●がん患者・家族の皆さんへ

日本では年間約100万人の新がん患者が発生しています。がん患者と家族のみならず、辛いのはあなただけではありません。近くのがんサロンやがん患者会にぜひ参加してみてください。そこには仲間がいます。きっと新しい希望が見つけれられると思います。そしていつかあなたもピアサポート活動に参加してみませんか。